

地震版マイ・タイムライン

同じ地震でも、その地震から受ける影響は一人ひとり異なります。自分に、家族に、必要な日頃の備えを見直し、「いつ」「何をすればよいのか」をイメージするため、マイ・タイムラインを作成してみましょう。

ただし、地震はイメージ通りには起こりません。実際に地震が発生した際、状況に応じて行動することが必要です。マイ・タイムラインの作成はその「第一歩」です。

群馬の地震リスク




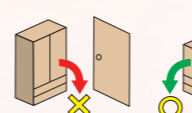


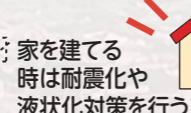



今、この瞬間にも起こり得る、大地震。

何が起きるかを知り、正しくおそれ、備え、覚悟すること。




大切な命を守るため、県民の皆様への大事なお願いです。

日頃の備え

日頃の備えをチェックしておきましょう。

 <p>自宅想定される震度は? 震度 <input type="text"/></p>	 <p>避難場所・避難所を確認 避難経路を確認 <input type="text"/> に避難</p>	 <p>家具の固定をする 耐震補強をする</p>	 <p>家具の配置場所を工夫し、 なるべく背の低いものにする</p>
 <p>家族との連絡方法を 決めておく</p>	 <p>(車中泊などに備えて)車の ガソリンを満タンにしておく</p>	 <p>家を建てる 時は耐震化や 液状化対策を行う 住宅の耐震診断や必要な 補強を行う</p>	 <p>地域で顔の見える関係づくりや 防災訓練などに参加する</p>
 <p>地震保険に加入</p>	 <p>日常利用しながら備蓄する (3~7日分)(家族の状況に 応じたもの)</p>	<p>備蓄品</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> 食料品(カップめん、缶詰、ビスケットなど) <input type="checkbox"/> 簡易トイレ 	<p>在宅避難の備え</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ランタン <input type="checkbox"/> カセットコンロ <input type="checkbox"/> カセットボンベ <p>非常持出品リスト/備蓄品リスト</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>




地震が発生した際、事前に決めたことを慌てず実行しましょう。

 <p>頭を保護する行動をとる</p>	 <p>屋外にいる時は、落下物の 危険が無い安全な場所へ 避難する</p>	 <p>エレベーターに乗っている 時はすべてのボタンを押す</p>	<p>自由記載欄</p> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
--	--	---	---

地震が収まったら、安全確認をしつつ行動しましょう。

 <p>閉じ込められたら 大きな音を出す</p>	 <p>火の始末や 初期消火を行う</p>	 <p>地域で取り決めた「避難所・ 避難場所」や家族で決めた 場所へ避難</p>	<p>自由記載欄</p> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
---	--	--	---

もし避難する場合、注意しつつ避難行動をしましょう。

 <p>家族の安否を確認する テレビやラジオで被害 状況を把握する</p>	 <p>(家が被害を受けた場合) 避難所へ避難する</p>	 <p>自宅が安全であれば 在宅避難</p>	<p>自由記載欄</p> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
--	--	--	---

防災対策をすることで、被害を最小限に抑えましょう。

地震発生

地震が収まった直後

避難行動



地震被害想定調査

群馬県では、県内で発生が想定される地震について、被害の大きさや影響を調査しました。想定した主な6つの地震のうち、深谷断層帯-綾瀬川断層による地震の被害が最も大きく、死者が約5千人、建物被害は約20万棟が発生する結果となりました。

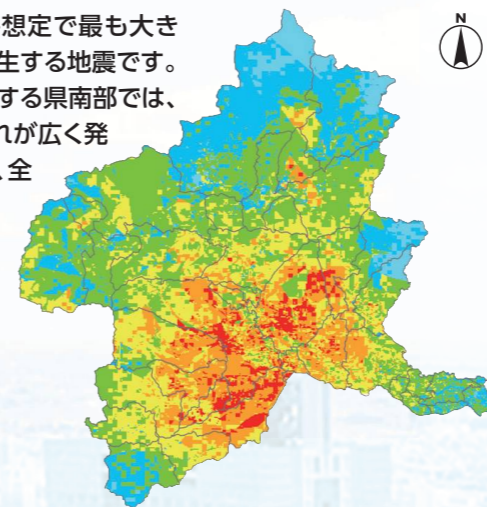
被害想定項目(抜粋)		単位	深谷断層帯・綾瀬川断層	太田断層	片品川左岸断層	大久保断層	六日町断層帯	長野盆地西縁断層帯
建物被害	揺れによる全壊棟数	棟	103,789	4,861	1,139	21,165	9	786
	揺れによる半壊棟数	棟	99,922	22,530	2,147	27,416	281	3,229
	液状化による全壊棟数	棟	10,697	6,314	1,000	5,866	419	991
	液状化による半壊棟数	棟	41,683	28,830	4,422	26,239	1,698	4,208
	土砂災害による全壊棟数	棟	166	16	9	44	2	18
	土砂災害による半壊棟数	棟	319	36	18	83	5	39
	火災による建物焼失棟数	棟	33,912	3,421	35	12,646	7	233
人的被害	死者数	人	5,653	245	54	1,237	1	46
	負傷者数	人	31,071	4,176	420	7,562	37	568
地震直後ライフライン被害	断水率	%	70.5	7.1	0.1	10.0	0.0	0.3
	下水道支障率	%	6.2	1.5	0.3	2.1	0.1	0.6
	停電率	%	21.1	1.4	0.2	4.8	0.0	0.2
	固定電話不通率	%	23.9	1.7	0.2	5.2	0.0	0.2
	都市ガス供給停止率	%	58.5	0.9	0.0	6.7	0.0	0.0
	LPガス供給停止率	%	1.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0
交通被害	道路被害 橋梁・トンネル・盛土・切土・斜面の被害箇所数	箇所	1,873	730	453	922	407	855
	鉄道被害 新幹線・在来線・私鉄の被害箇所数	箇所	870	327	88	423	69	168
避難者	避難所で避難する人数	人	169,844	22,826	2,311	44,726	688	2,587
	自宅・車中泊・ホテル・親戚宅などでの避難者数	人	113,230	15,217	1,540	29,817	459	1,724

※人的被害は冬5時の強風時シーンの値、それ以外は冬18時の強風時シーンの値

想定した主な地震と特徴

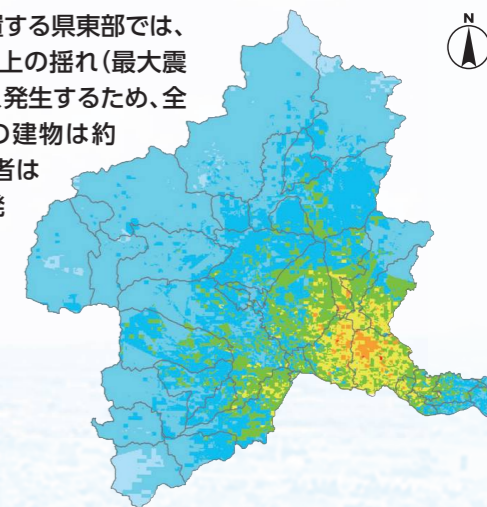
深谷断層帯・綾瀬川断層の地震

今回の被害想定で最も大きな被害が発生する地震です。震源が位置する県南部では、震度7の揺れが広く発生するため、全壊や半壊の建物は20万棟以上、死者は約5千人発生します。



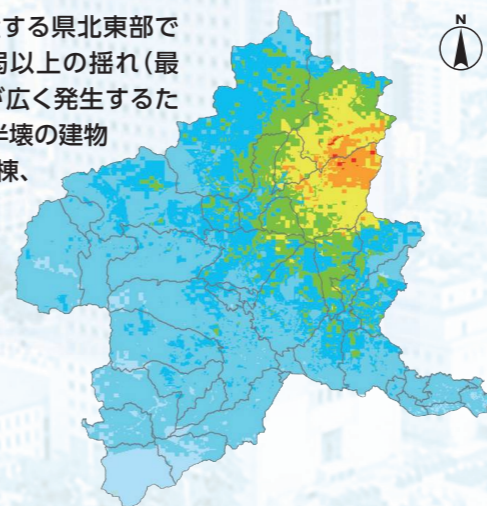
太田断層の地震

震源が位置する県東部では、震度6弱以上の揺れ(最大震度7)が広く発生するため、全壊や半壊の建物は約3万棟、死者は約200人発生します。



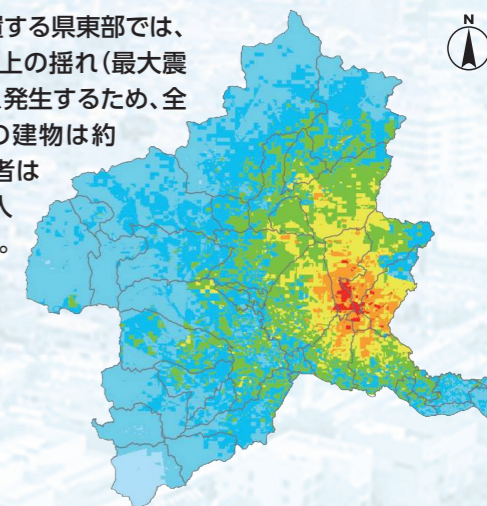
片品川左岸断層の地震

震源が位置する県北東部では、震度6弱以上の揺れ(最大震度7)が広く発生するため、全壊や半壊の建物は約3,000棟、死者は約60人発生します。



大久保断層の地震

震源が位置する県東部では、震度6弱以上の揺れ(最大震度7)が広く発生するため、全壊や半壊の建物は約5万棟、死者は約1,000人発生します。



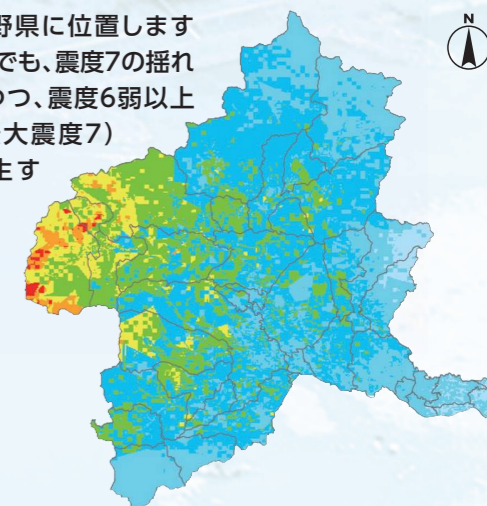
六日町断層帯の地震

震源は新潟県に位置しますが、県北部でも、震度6弱や5強の揺れが広く発生するため、全壊や半壊の建物は約300棟、死者も発生します。



長野盆地西縁断層帯の地震

震源は長野県に位置しますが、県西部でも、震度7の揺れが発生しつつ、震度6弱以上の揺れ(最大震度7)が広く発生するため、全壊や半壊の建物は約4,000棟、死者は約50人発生します。



被害想定を知りたい方は群馬県ホームページへアクセス

